

平成29年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 地域経営室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市百合が丘市民センター
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	別紙 資料1のとおり
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	別紙 資料2のとおり
(4) 市支出額	別紙 資料3のとおり
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターの利用の許可に関すること ・市民センターの施設及び設備器具の維持管理に関すること ・名張市市民センター条例第2条に掲げる事業に関すること ・その他名張市が別に定める業務

2 提案内容の達成状況 (特記事項)

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	「公立性・中立性の確保」、「インターネットを活用した情報提供」、「障害者・高齢者等に配慮した事業の実施」及び「地域の実情に応じた弾力的運営」について提案があったが、利用者アンケート、指定管理者による自己評価を基にチェックが行われ、また積み残しの課題もないことから、提案どおり達成されている。
施設効用の最大限発揮 (利用促進、利用者増など)に向けた取組	「市民センターだより・インターネット等による参加者募集」、「関係団体等との連携」、「主催講座・学級の実施」、「利用者アンケートの実施」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設の適切な維持管理及び経費節減への取組	「施設の定期的確認」、「清潔の保持」、「役員会等による業務点検」、「第三者の活用による保守点検等」、「防犯防災マニュアルの整備」、「緊急体制の確保」、「経費節減努力」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設管理を的確に行う 人員配置・職員研修等への取組	「生涯学習責任者及び事務員の配置」、「研修会への参加」、「他の市民センターとの情報交換・交流」等について提案があったが、事務員は協定書付属の業務仕様書の配置基準以上に配置されており、研修会等にも積極的な参加実績があることから、提案どおり達成されている。

管理運営の成果

生涯学習活動の適正な支援が行われているか	健康講座や教養を高める講座、南部地域をひとつとしたホテル観賞会等広く支援されている。地域の方と課題を話し合う機会を設け、解決のための研修会等を実施していくことにより、さらに充実した生涯学習活動につなげることができる。
----------------------	--

<p>地域づくりの拠点（住民の居場所として住民の活動の拠点）としての役割を果たしているか</p>	<p>市民センター内のカフェバルーンは、サークルのメンバーや散歩の途中で立ち寄る方々、子ども連れのお母さん達が気軽に利用しており、住民の交流や憩いの場としての役割を果たしている。</p> <p>また、「さわやかサロン」や「子育てサロン」等の交流サロンが定期的開催されるほか、地域フェスタやクリスマスフェスタ、新年餅つき大会など、さまざまな世代が参加し交流できるイベントが実施されている。特に地域フェスタは、地域ボランティア等の協力を得て盛大に開催されており、約2,500名の方が参加し、地域住民の発表の場、ふれあいの場となっている。市民センターは、これら地域活動の拠点施設としての役割を果たしている。</p>
--	--

3 施設設置者（名張市）の総合評価

<p>青蓮寺・百合が丘地域においては、主催講座の開催、サークル活動等の生涯学習活動、各種交流サロンの運営、ゆりバスの運行、ゆりポパイ活動等の地域福祉活動、その他さまざまな地域活動が百合が丘市民センターを拠点施設として活発に実施されている。これらの活動を通して、世代を超えた住民同士の交流ができており、地域の活性化につながっている。</p> <p>各種事業について、「広報ゆりがおか」や「市民センター便り」を通じて、住民に周知されているが、ホームページについても随時更新するなど、タイムリーな情報を地域内外に発信し、新たな利用者の確保に努めることで、持続可能な事業の展開を図りたい。</p>
--